

IAEA 講師による原子力の国際基準研修の受講生募集のご案内

(東海大学)

我が国の原子力基本法に原子力の安全の確保については、確立された国際的な基準を踏まえて取り組む旨が明記されたように、我が国において国際原子力機関(IAEA)の国際基準等を学ぶ重要性は高まっています。このような状況を受け、学生と社会人を対象に、IAEAの講師等による原子力の国際基準等に関する研修コースを開催いたします。「IAEA安全基準の強化の動向」、「原子力発電プラントの安全確保」、「緊急時対策」や「廃棄物・廃止措置対策」の分野について最新の動向を知っていただく良い機会ですので、ふるってご応募ください。

(本研修コースは、文部科学省「原子力人材育成等推進事業」により実施しています。)

【お詫びと訂正】 9月に2日間の開催で配信いたしました、一日追加して3日間の研修となりました。皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びして訂正いたします。

日程:平成27年2月23日(月)～25日(水)

開催場所:東海大学高輪校舎

東京都港区高輪2-3-23

募集人数: 全国の大学で、原子力工学及び関連する工学等を専攻する学部及び大学院の方(50名)

全国の関係企業・機関で、原子力関係の業務に携わっておられる方(50名程度)

研修内容

2月23日(月)

●第1部:総論

①「IAEA安全基準の強化の動向」

●第2部:原子力発電プラントの安全確保

②SSR-2/1:「原子力発電プラントの安全性:設計」

③SSR-2/2:「原子力発電プラントの安全性:試運転と運転」

④GSR-Part4:「施設と活動に対する安全評価」

2月24日(火)

⑤NS-R-3:「原子力施設のサイト評価」

●第3部:緊急時対策

⑥GS-R-2 緊急時対応

●第4部:廃棄物・廃止措置対策

⑦SSR-5 放射性廃棄物の処分

⑧GSR Part6 施設の廃止措置

2月25日(水)

●第5部:原子力の国際的枠組・国際基準全般

⑨ IAEA 講師全員とのセッション

⑩核不拡散・セキュリティの動向

⑪ 原子力の基盤整備、原子力の安全に関する条約及び 国際的な原子力損害賠償制度
・参加者とIAEA講師の交流会も予定しています。

使用言語:IAEAの講師による講義は英語で行われますが、受講者には英日対訳の講義資料が配布されます。

費用:参加費用は無料です。

学生の方には、旅費支給要領に従い交通費と宿泊費を支給します。

社会人の方は、交通費等は自己負担でお願いします。

申込方法と申込期間:

○申込方法:まずは電子メール(kijun_apply@ml.tokai-u.jp)にて、ご連絡ください。準備整い次第申込書・プログラム等をお送りします。(先着順の受付けとなりますので、早めにお申込み下さい。)

○申込開始:平成26年9月25日(木)～

担当:

東海大学国際部国際課プロジェクト事務室 井部・三橋・星野(TEL:0463-50-2466)

以 上